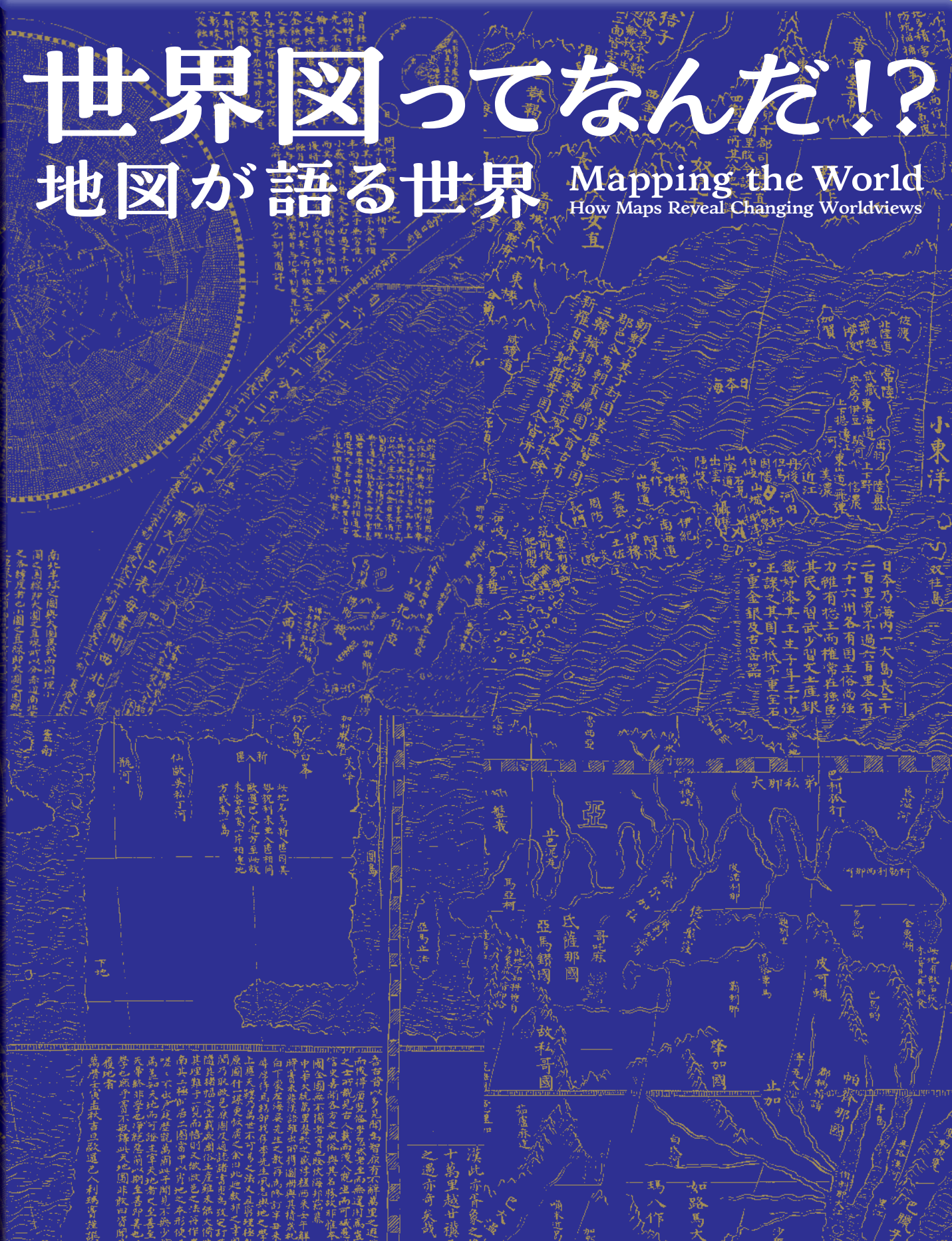


世界図ってなんだ!?

地図が語る世界 Mapping the World

How Maps Reveal Changing Worldviews



2026年10月7日(水) ~ 2027年1月17日(日)

一般 1000円 65歳以上 900円 大学生 800円 高校生 700円 中学生以下 無料

10時~17時(入館は16:30まで) 火曜休館(祝日の場合は翌平日) / 2026年12月28日(月)~2027年1月2日(金)

東洋文庫ミュージアム 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21

<https://toyo-bunko.or.jp/>

All exhibits with English explanations. ※記載の予定は変更となる場合がございます。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



東洋文庫
ミュージアム

TOYO BUNKO MUSEUM

東洋文庫初公開！大迫力の巨大世界図

世界がかつてないほど身近になる一方で、国や文化の違いがあらためて意識される時代を私たちは生きています。そんないまだからこそ、昔の人々はどんな世界を思い描き、未知の世界をどう理解しようとしてきたのか、その出発点に立ち返ってみませんか。主役は、17世紀初頭に西洋の知識と中国の世界観が融合して生まれた世界図、『坤輿万国全図』です。大規模な修復をほどし、東洋文庫ミュージアム初公開となるこの地図を軸に、西洋・中国・日本における世界地図の変遷をたどり、地域ごとに異なる「世界との向き合い方」を浮き彫りにします。過去の地図に描かれた世界が、今の私たちの視点を照らし返すきっかけとなれば幸いです。



『坤輿万国全図 (こんよばんこくぜんず)』 マテオ・リッチ／17～18世紀頃(清代)／写本



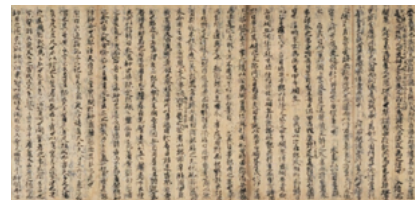
2世紀のヨーロッパ人が知っていた「世界」とは？
『一般地理学』
セバスチャン・ミュンスター／1545年パーゼル刊



江戸のベストセラー世界地図！
『地球万国山海輿地全図説』
長久保赤水／1785(天明5)年以降

同時開催

東洋文庫の書物でたどる 世界の歴史



展示予定：『礼記正義』(重要文化財)
孔穎達ほか編／唐代(7-8世紀)／書写

ミュージアム講演会

10月18日㊥「坤輿万国全図から長久保赤水の世界図へ—江戸後期の庶民の世界観—」

海田俊一氏 (IMCoS日本代表・古地図コレクター)

11月21日㊥「『坤輿万国全図』のなかの海域世界—マテオ・リッチと李之藻の対話」高橋公明氏 (名古屋大学名誉教授)

12月19日㊥「日本の中国地図に与えた中国史書の影響—龍門はどこにある?」大澤顯弘氏 (学習院大学教授)

※演題は変更となる可能性があります。※お申し込み方法等、詳細は順次ホームページでご案内します。

ミュージアムショップ

九州に拠点を置く
Map Design
GALLERYの
地図グッズの一部を

限定販売！



東洋文庫ミュージアム

TOYO BUNKO MUSEUM

所在地 東京都文京区本駒込2-28-21

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日／
2026年12月28日㊥～2027年1月2日㊥)

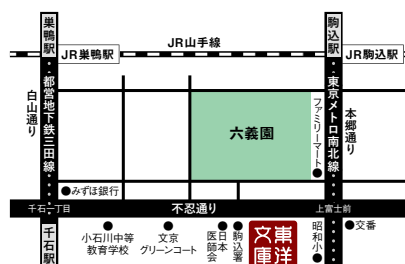
電話 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

ホームページ <https://toyo-bunko.or.jp/>

X https://x.com/toyobunko_m

Instagram https://www.instagram.com/toyo_bunko

※記載の予定は変更となる場合がございます。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



駒込駅(JR山手線・東京メトロ南北線) 徒歩8分、
千石駅(都営三田線) 徒歩7分、
上富士前(都営バス上58系統・茶51系統) 徒歩1分

